

【オリエンタルコンサルタンツグローバル 海外拠点を現地化規模の拡大へ議論】



海外拠点を現地化 規模の拡大へ議論

オリエンタルコンサ ルタンツグローバル

オリエンタルコンサルタンツグローバルは5月29日、現地法人等拡大会議を開いた。年に1回、各国の現地法人社長と海外事務所長が現状と今後の戦略を発表するもので、東京本社の会場とウェブのハイブリッド方式により、技術部幹部職員や営業職員らを含め約100人が参加した。写真。

冒頭、あいさつした近藤一康取締役営業本部長は「各現地法人は、スタッフや経営の現地化を促進し独立採算経営を目指してほしい。自国以外の国へも積極的に進出することで現法としての経歴をつけ、規模の拡大を図ってほしい」と呼び掛けた。

その後、各現地法人社長と海外事務所長がそれぞれの拡大戦略を発表し、参加者と活発に議論した。

同社は現在9カ国に現地法人を構え、従業員数は900人を超えている。